

授業コード： pt242009

授業科目名： 内部障害理学療法演習ⅠⅠⅠ

履修者数： 69名

担当教員名： 高橋 一揮

回答者数： 66名

学部：	医療福祉	66	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
	無回答	3						
学科専攻：	理学療法	66	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	3
学年：	1年	0	2年	0	3年	65	4年	1
							無回答	3

設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
A：授業への取り組みについて							
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか 5. 0回 4. 1～2回 3. 3～4回 2. 5～6回 1. 7回以上	61	5	0	0	0	4.92	4.34
問2. 授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	43	20	3	0	0	4.61	4.34
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	35	24	6	1	0	4.41	4.37
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	29	23	9	5	0	4.15	4.02
B：授業内容・方法・成果について							
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
対面	66	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	0
遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	0	遠隔(テスト)	0	無回答	0
問6. 授業は系統的に整理、準備されていますか	42	20	3	1	0	4.56	4.58
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	34	26	4	2	0	4.39	4.44
問8. 授業内容は質問しやすい環境でしたか	26	26	10	3	1	4.11	4.28
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	29	22	10	4	1	4.12	4.46
問10. シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	36	21	9	0	0	4.41	4.47
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	32	27	4	2	0	4.37	4.46
C：授業の全般的印象							
問12. 教員の熱意を感じましたか	40	21	5	0	0	4.53	4.58
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	38	23	5	0	0	4.50	4.52
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	37	22	7	0	0	4.45	4.53

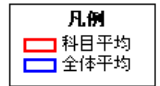
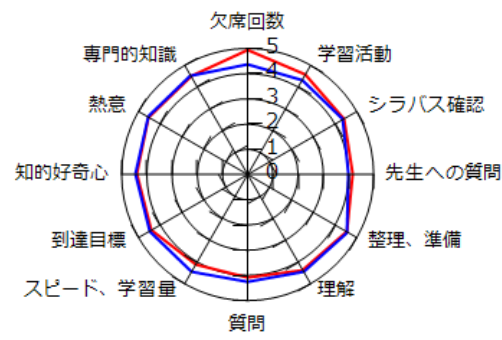
学生へのメッセージ

今年度は症例検討を行い知識の整理や定期試験に向けてのポイントを提示しました。一方で、レポートの意図を理解できないまま単なる問答のような学生もありましたので、より意図が明確になるよう提示します。

オンデマンドに関しては授業効果が希薄になる懸念もある一方で、学生が復習しやすい環境を整えることも必要であると考えております。

そのため、部分的なポイントに対するオンデマンドや予習課題を設けることなどを行い、より理解しやすい授業となるよう工夫していきます。

レーダーチャート



総合評価

